

いきいきと頑張る女性を 応援します！



今年のテーマは 「女性の社会進出」

今年度、町の男女共同参画事業のテーマは「女性の社会進出」。何か始めたいけれど何かから始めればよいか分からなくて困っている女性、自分の趣味や好きなことでお店を開きたいと思っている女性、家庭だけでなく、仕事を頑張っている女性、町ではすべての女性を応援しています！

仕事と家庭の 両立に向けて

昨年度「第3次庄内町男女共同参画社会計画」を策定する際に、町内の20歳～75歳の男女1,000人を対象にアンケートを実施し、440人から回答をいただきました。そ

の結果、「今後、行政が力を入れていくべき取組み」についての項目では、「民間企業・団体において、仕事と家庭生活の両立に向け積極的に取り組むことが必要だ」という意見を多くいただきました。今回は、仕事と家庭の両立に向けて、町内でいきいきと働く女性に、職場の環境や家庭との両立のコツを聞きました。

町内企業も 応援しています！

県では、女性の活躍推進や仕事と家庭の両立支援等に取り組む企業を、「山形いきいき子育て応援企業」として登録・認定し、サポートしています。認定は、「宣言企業」「実践（ゴールド）企業」「優秀（ダイヤモンド）企業」の3つに区分されています。認定基準に取り組む計画がある企業は宣言企業に、実際に2つ以上取り組んでいる企業はゴールド企業、4つ以上はダイヤモンド企業に認定され、町内では、ゴールド企業3社、宣言企業5社が認定されています。

町内の「山形いきいき子育て応援企業」で働く女性にインタビューしました。

1 ㈱エフ・ワン

1社目は、ゴールド企業である、㈱エフ・ワンに勤めている半澤真友さん（＝写真2段目・和光町）と磯邊千怜さん（＝写真3段目・梵天町）にお話を聞きました。

Q 働いて何年目ですか。

半澤…3年目です。
磯邊…9年目です。

Q 現在は、どのような仕事していますか。

半澤…量産縫製（製品を縫う仕事）です。

磯邊…サンプル縫製（見本を作ってメーカーから見ってもらってチェックしてもらう仕事）です。

Q 働いてみて、職場の環境で働



きやすいと思われるところを教えてください。

半澤…子どもの学校行事がある時に休みをしっかりともらえます。

磯邊…子どもが3歳になるまでおむつ支給をする制度があります。また職場は、幹部の半分が女性なので理解もあり、子育てしている時期は残業等の無理はしなくてもいいよと言われていきます。

Q 職場と家庭を両立させるため、家族で話し合ったことはありますか。

半澤…家族みんなで協力しています。ご飯の支度を分担したり、子どもの送迎等も協力しています。

磯邊…実家から協力してもらいながら、子育てと両立しています。

Q お子さんと一緒に時間を確保するために工夫されていることを教えてください。

半澤…買い物も夕食準備も子どもと一緒にやっています。休みの日も趣味の畑仕事に連れて行ったり、いろんなことを子どもと一緒にやりながら行うことで、自然と会話も生まれます。

磯邊…昼休みに買い物等、出来ることは全部やって、子どもとゆつくりできる時間を多くとれるようにしています。夫と休みが重なった時はみんなで遊びに



行って一緒にいる時間をなるべく多く取りたいと思っています。

Q 産休を取った時の不安や復職後、仕事に対する気持ちに変化がありましたか。

磯邊…仕事に戻っても、休むことが多くなり、働き続けられるか不安でした。ただ復職してから、子どものために頑張ろうという気になりました。



いきいきと働き続ける

頑張る女性応援イベント

趣味や特技、資格を活かして、お店を持ちたい方、将来事業を始めたいと思っている方を対象に、セミナー等を開催します。8月の対談は、支援してくれる金融機関や商工会の方とも知り合えるチャンスです。単発で申込みができますので、ぜひご参加ください。

- 申込方法／町ホームページから参加申込書をダウンロードし、記入の上FAXまたはメールで送付
※電話でも申込みが可能です。氏名、連絡先をお知らせください。
- 問合せ／情報発信課企画調整係 ☎43-0802 FAX42-0893
Email : kikakuchosei@town.shonai.yamagata.jp

8/31
(木)

起業者&支援者対談 in庄内

起業経験者と店立ち上げまで支援した商工会と金融機関の担当者との対談



- 時間／午後2時45分～4時15分
- 場所／商工ふれあい会館「コア・アルザ」
- 内容／①「ミワ美容室」の上野里佳さんと庄内町商工会・荘内銀行の担当者による対談
②金融機関等の支援機関と創業したいと思っている方との名刺交換会

9/8
(金)

出張相談会&講演会

「起業の一步」は何をしたらよいのか、そのヒントとなる講演会と夢を具体化する個別相談会

- 時間／午前11時～正午（講演会）
午前11時～午後4時（相談会）
- 場所／響ホール小ホール（講演会）、響ホール研修室（相談会）
- 内容／①女性起業家の竹下香織さんによる講演会
「はじめの一步」
②起業したい方対象の個別相談会

竹下 香織 氏

金融機関入行後、生命保険会社に転職するも体調を崩し退職。仕事と健康を失った経験から女性の生き方、働き方に関心を持つ。2013年プラットフォーム型の女性会員制団体「Venus Club」を設立。翌年同団体の運営会社であるオルウィーヴ合同会社を設立。現在、会員数約470名、秋田県内最大の女性ネットワーク団体。



10/16
(月)

ランチ交流会

先輩起業家によるパネルディスカッションと交流を深めるランチ会



- 時間／午前11時～午後1時30分
- 場所／やくけっチャーの
- 参加費／2,000円（ランチ代）
- 内容／①クラッセの加工場を利用している女性起業家3人によるパネルディスカッション
②気軽に経験談を聞けるパネリストを囲んでのランチ交流会

2 (株)安藤組



2社目は、宣言企業の(株)安藤組に勤めている高橋恵さん（吉岡）にお話を聞きました。

Q どのような仕事していますか。

高橋：経営管理部で販売管理、売上げの入力や請求書の発行等の仕事をしています。

Q 働いてみて、職場の環境で働きやすいと思われるところを教えてください。

高橋：職場が子育てに理解があり、家の都合や子どもの行事でも時間単位で休暇が取れます。職場内でもコミュニケーションをとり、助け合いながら仕事できています。また会社からは「家族あつての私達」という考えで「家庭応援手当」が支給されています。

Q 職場と家庭を両立させるため、

家族で話し合ったことはありませんか。

高橋：家族みんなが協力してくれています。子どもが熱を出したりと保育園から急な連絡があった時も義母が迎えに行ってくれたり、医者には夫が連れて行ったりしてくれれます。安心して仕事ができるのは家族みんなのおかげです。本当に感謝しています。

Q 産休を取った時の不安や復職後、仕事に対する気持ちに変化がありましたか。

高橋：上司が子育てについても理解があるので、家庭のことも相談できる環境で感謝しています。協力的な環境のおかげで、産休中は安心して休みを取ることができたので、自分も後輩が休みを取ることになった時に頑張りたいと思っています。



3 (株)マルハチ

3社目は、宣言企業の(株)マルハチに勤めている今井梢さん（酒田市）にお話を聞きました。

Q どのような仕事していますか。

今井：品質管理課で製品の分析や日持ち検査、製造工程書や調味表の管理等を行っています。

Q 働いてみて、職場の環境で働きやすいと思われるところを教えてください。

今井：「あいさつ運動」に取り組みむことで、会社の雰囲気がとても良いです。休みもとりやすく、会社全体に活気があり、自分の意見や要望が気軽に上司や他部署に言えるのもよいところです。

Q 職場と家庭を両立させるため、家族で話し合ったことはありませんか。

今井：夫に相談したこともありましたが、「実際にやってみないと分からないことでは悩まない、



つまづいた時に考えよう！」と背中を押してもらいました。

Q お子さんと一緒に時間を過ごすために工夫されていることを教えてください。

今井：上司や同僚の方々の協力を得て、定時に帰宅するようにしています。毎日夕方6時に幼稚園に迎えに行き、一緒にご飯を食べ、一緒にお風呂に入り、一緒に寝ています。

Q 産休を取った時の不安や復職後、仕事に対する気持ちに変化がありましたか。

今井：子どもと一緒に時間の長さ以上に、密度を大切に毎日楽しんでいます。帰りを待っている子どもの為に働くことで、仕事にやりがいを感じています。